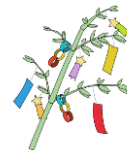


各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

令和7年 **7** 月のHPきごころ通信 (先月の話題)

目次

- (1)  ペット長寿化「介護」に備え 高齢者が老老飼育も
- (2)  出生数 初の 70 万人割れ 縮む日本、揺らぐ経済基盤
- (3)  1 日の家事・育児、10 年で 京都府、男女差 126 分縮小
- (4)  縮む建設業、工事さばけず 未完了最大級 15 兆円
- (5)  路駐許可、1 年以上有効に 宅配・介護、全国で基準統一
- (6)  とび職や鉄筋工 賃金の通報窓口



(1) **ペット長寿化「介護」に備え 高齢者が老老飼育も**

「老犬・老猫ホーム」届け出急増 医療費負担大きく

* 高齢のペットを有償で預かる「老犬・老猫ホーム」は、2024 年時点で 268 件と 11 年前の 13 倍。

* 都道府県や政令指定都市への登録が必要。

* 2024 年時点の平均寿命は、犬が 14.9 歳で猫が 15.92 歳。

* 2010 年から犬が 1.03 歳、猫が 1.56 歳延びました。

* 小型・中型犬や猫の場合では、2 歳で人間の 24 歳に相当。

* 以後は 1 年ごとに 4 歳ずつ加齢。

* 大型犬の場合は 1 歳で人間の 12 歳に相当し、以降は 1 年ごとに 7 歳ずつ加齢。

* 15 歳のペットにかかる年間の平均診療費は犬で 245,632 円、猫は 194,187 円。

* 動物愛護管理法では、ペットを死ぬまで飼いつける「終生飼育」が飼い主の努力義務。

(2025 年 6 月 3 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(2) **出生数初の 70 万人割れ 縮む日本、揺らぐ経済基盤**

昨年 5.7%減 国の想定より 15 年早く

* 日本で生まれた日本人の子ども数は、前年比 5.7%減の 686,061 人。

* 1899 年以降初めて 70 万人を割りました。国の想定より 15 年早くなります。

* 1 人の女性が生涯に産む子どもの数を示す合計特殊出生率は 1.15。

* 前年は 1.20 で、3 年連続で過去最低。

* 2024 年の婚姻数は前年比 2.2%増の 485,063 組。

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

- *2024年の死亡数は1.9%増の1,605,298人。
- *自然減は919,237人。ともに過去最多。
- *2023年に6925万人だった日本の労働力人口は2035年から減少局面に入り、2050年は6287万人まで低下します。
(2025年6月5日 日本経済新聞記事より)

(3) 1日の家事・育児、10年で 京都府、男女差126分縮小

乳幼児の相談対応 育休率100%企業も

- *夫の家事や育児などの時間が増え、妻との差が縮まっています。
- *京都府は10年間で126分、和歌山県は116分それぞれ縮小。
- *6歳未満の子を持つ夫婦の1日の家事、育児、買い物を合計した「家事関連時間」をみると、最新の2021年で関西2府4県は夫より妻が1日271～368分長くなりました。
- *2011年と比べた縮小幅が最も大きかったのは京都府。
- *家事関連時間は夫が50分から118分 to 増える一方、妻が479分から421分に減りました。
- *奈良県は2021年の夫の家事関連時間が155分と全国で最長。
- *2011年と比べて91分延びました。
- *兵庫県は夫の家事関連時間の縮小幅が49分と最も小さくなりました。
- *大阪府の縮小幅は62分、全国平均は60分。
(2025年6月7日 日本経済新聞記事より抜粋)

(4) 縮む建設業、工事さばけず 未完了最大級15兆円

投資に影、成長下押し

- *建設会社が手元に抱える工事は金額にして15兆円を超え、過去最大に。
- *建設会社が契約したうち完了できていない工事は2025年3月に15兆3792億円。
- *2011年4月以降で最も高い水準。
- *2024年の建設関連の就業者数は10年前に比べて6%減り、477万人。
- *このうち65歳以上が80万人と2割近くを占めました。
- *2024年4月に始まった時間外労働の上限規制で、建設業は原則として月45時間、年360時間までしか残業できなくなりました。
- *2024年の一人当たりの総労働時間は前年から32.3時間減りました。

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

- *全産業平均は 14.3 時間減。
- *建設会社が利益率の高い工事を優先する傾向。
- *民間の産業用建築物の 1M2 あたりの着工単価は、2024 年に約 30 万円と前年から 18%増。
- *建設従事者が使える省人化などのソフトウェアの一人あたり導入量は、フランスや英国の 5 分の 1。
- *建設業は日本の国内総生産（GDP）の 5%程度を占めます。
(2025 年 6 月 8 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(5) 路駐許可、1 年以上有効に

宅配・介護、全国で基準統一

- *宅配や訪問介護などの車両が一時的に路上に駐車できる「駐車許可」について、都道府県警で異なる規制を統一し、数か月単位のこともある有効期間を原則 1 年以上とし、許可基準も明示します。
- *許可対象に「貨物集配」「訪問診療」「訪問介護」を明記。
- *「おおむね 100M 以内」に駐車可能な場所やスペースがなく、混雑などで「利用が困難」な場合と明示。
(2025 年 6 月 14 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(6) とび職や鉄筋工 賃金の通報窓口

基準と比べ不当に低い時 国交省、2027 年度に試験運用

- *国土交通省はとび職や鉄筋工など建設業で働く労働者が適正な賃金を受け取っていないと感じた場合の通報制度を設けます。
- *2027 年度にも試験運用を始めます。
- *2025 年 12 月に建設従事者の労務費の基準を示すのに合わせ、処遇改善の実効性を確保。
- *極端に待遇が低い場合、国や関係機関が雇用主となる建設業者の取引状況などを調査。
- *法令違反が疑われれば、建設業者には是正を指示したり発注者に勧告したりします。
- *建設会社が賃金や労働時間を申告し、一定水準以上なら、「優良事業者」に認定する制度も 2027 年度までに検討します。
- *建設業の就業者のうち 29 歳以下の割合は 2024 年に 11.7%。全産業は 16.9%。
(2025 年 6 月 27 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)